

連合会 2021 謹賀新年 だより

発行 名寄市町内会連合会
会長 中村 雅光
発行日 令和3年1月1日
編集 連合会だより編集委員
事務局 市役所企画課企画調整係内
TEL01654-3-2111 (内線3311)

年頭のご挨拶

「一日も早い終息を願って」



名寄市町内会連合会 会長 中村雅光

新年明けましておめでとうございます。

皆様には益々ご健勝の事とお喜び申し上げますと共に、本年も特段のご指導とご鞭撻を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

また、日頃より当連合会の運営へのご理解とご協力および、各単位町内会活動へのご尽力を頂いておりますこと、心より厚くお礼と感謝を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大が世界中を震撼させ、現在も混乱が続いており、その影響で当連合会の各種事業計画の大半を中止せざるを得なくなりました。各町内会におかれましても会員同士の交流が激減し、特に独居の方や高齢の方は相当のストレスを感じておられることご推察申し上げます。只々一日も早い終息を願うばかりであります。

昨年名寄市が実施しました町内会運営に関するアンケート調査の結果、「役員の担い手不足・固定化・高齢化」、そして「諸活動等への参加者の減少」、さらに「未加入世帯の増加」など、多くの町内会が抱えている共通課題が浮き彫りとなったところあります。これらの課題を各町内会が自らの問題として捉え、それぞれの知恵で解決方法を見出してもらいたいものと願っているほか、当連合会でも課題解決のために尽力いたします。

本年は丑年であります。一歩一歩確実に「明るく住みよいまち」になりますよう、「向い三軒両隣（共助）」の付き合いを大切に頂き、皆様の健康とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶いたします。



西町2区町内会 創立50年記念事業

西町2区町内会は、令和2年5月に創立50年を迎えました。約2年半前から町内会役員が実行委員会を組織し、記念式典等の準備を進めてきました。

予定していた記念式典は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりましたが、7月に今までの歩みと未来への希望を記したDVDと記念誌を発行し、記念品とともに町内会全世帯に配布しました。



← 記念品配布前の1コマ



← 実行委員会にて記念撮影

町内会長と行政との懇談会

7月2日に開催しました「町内会長と行政との懇談会」には53名の町内会長が出席し、行政からは市長・副市長・教育長をはじめ、各部署長にご出席いただきました。

会の冒頭、加藤市長は「それぞれ町内会という地域の最前線に立たれて地域町内会のために、あるいは町内会と行政とのパイプ役として協働のまちづくりのためにご奮闘いただいている皆様のご苦労に心から敬意と感謝を申し上げます。」と述べられたほか、新型コロナウイルス感染症の現状についてもお話しされました。

行政から主要施策や事業概要などの説明があった後、参加町内会長から行政に対する意見・質問が寄せられました。町内会長からは、光回線の整備や言獣に関する

意見、道路・公園・河川などの情報提供がありました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で町内会連合会定期総会が書面開催となったことから、新旧役員のご紹介や各種表彰を本懇談会で実施しました。



まちづくり懇談会を開催しました

11月2日から約1か月間、まちづくり懇談会を市内7か所で開催しました。全会場合わせて138人の方に参加いただき、市政に対するご意見・ご要望、ご提言などが出され、活発な意見交換の場となりました。

当初は例年同様、市内9か所での開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス第3波による感染拡大を警戒し、風連日進会場と東風連会場での開催を中止とさせていただきます。また、入場の際の検温と手指の消毒、マスクの着用を徹底したほか、30分に一度を目安とした換気をするなど、感染症対策を講じながら実施しました。

今年度のまちづくり懇談会では市からのお知らせとして、「令和元年度名寄市の台所事情」、「名寄市合同墓の運用について（案）」などの件について説明があり、皆さまと活発な意見交換を行いました。会場では、新型コロナウイルス感染症への対応状況や保育所の統合や災害対応への

どに対する質問・意見が寄せられたほか、今後のまちづくりに関するご意見など、市政に対する様々なご提言がありました。

各会場で出された市政へのご意見等に関する回答は名寄市ホームページに掲載されますので、ご覧ください。

お忙しい中、多くの皆さまにご参加をいただきまして誠にありがとうございました。



町内会親睦パークゴルフ大会

7月21日、第20回町内会親睦パークゴルフ大会を開催し、22町内会92人が参加しました。当日は天候にも恵まれ、名寄パークゴルフ協会の協力のもとスムーズな運営で無事大会を終了することができました。

団体Aグループでは1区町内会が、団体Bグループでは麻生区町内会が優勝しました。個人の部では、男子Aグループは麻生区町内会の菊地不二夫さん、男子Bグループは大橋区町内会の佐々木章さん、女子Aグループは北新区町内会の奥山則子さん、女子Bグループは旭東区町内会の斉藤俱子さんが優勝されました。大会に参加された皆さま、大変お疲れ様でした。大会結果は左記のとおりです。

【団体の部Aグループ】「スコア」

- 優勝 1区町内会 「400」
- 準優勝 大橋区町内会 「413」
- 3位 風連南区町内会 「419」

【個人の部（男子Aグループ）】

- 優勝 菊地不二夫（1区）「93」
- 準優勝 佐々木雅之（麻生区）「95」
- 3位 荒井長生（北5区）「98」

【個人の部（女子Aグループ）】

- 優勝 奥山則子（北新区）「98」
- 準優勝 金井信子（風連南区）「99」
- 3位 梅木澄子（東12区）「101」

【団体の部Bグループ】「スコア」

- 優勝 麻生区町内会 「33」
- 準優勝 大町区町内会 「434」
- 3位 旭東区町内会 「434」

【個人の部（男子Bグループ）】

- 優勝 佐々木章（大橋区）「106」
- 準優勝 高橋一行（西町3区）「107」
- 3位 堀川良三（風連中央区）「107」

【個人の部（女子Bグループ）】

- 優勝 斉藤俱子（旭東区）「110」
- 準優勝 水間公子（10区）「112」
- 3位 村上律子（第13区）「112」

※同スコアの場合、1位はプレーオフ、それ以外はカウントバック方式で順位を決定しています。

コロナ禍での町内会活動紹介

豊栄区町内会

「豊栄開拓120年記念式典」

豊栄区町内会では、入植から120年を迎え、記念式典を開催しました。

豊栄区町内会は、明治33年に岐阜県出身の夫妻が鋤を下したことをきっかけに誕生。その後、農業従事者を中心に住民が増加、現在では市内最大規模の町内会にまで発展しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、本来予定していた事業の大半を中止せざるを得なくなりましたが、11月7日には式典を開催し、町内会役員歴10年以上の方々に感謝状を贈呈しました。



北5区町内会

「夏休みラジオ体操」

北5区町内会では、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い「3密」を避けながらの活動を継続しています。

中でも、夏休みのラジオ体操は期間を短縮して開催。参加者がソーシャルディスタンスを保ちつつ実施しました。人と接触する機会が減少する中、子どもからお年寄りまで、様々な世代のご近所さんと顔を合わせることができ、日頃のストレス解消になりました。





町内会に加入しましょう！

町内会は地域の住民の皆さまで組織され、さまざまな活動を行っており、多くの皆さまにご参加いただくことで豊かな地域づくりにつながります。

例えば、町内会はこんな活動をしています
(活動の一例として)



令和2年度 町内会連合会活動報告

- ◆4月28日
定期総会（書面開催）
- ◆7月2日
町内会長と行政との懇談会
（グランドホテル藤花）
- ◆7月21日
町内会親睦パークゴルフ大会
（なよろ健康の森）
- ◆11月2日～11月27日
まちづくり懇談会
 - 2日 名寄市役所名寄庁舎
 - 4日 総合福祉センター
 - 5日 名寄東小学校
 - 9日 市民文化センター
風連瑞生コミュニティセンター
 - 24日 智恵文多目的研修センター
 - 27日 ふうれん地域交流センター



新型コロナウイルスが我々にとって身近なものになったのは、昨年の2月、札幌の雪まつりの時だったと思う。今や世界的な雪と氷の祭典に大勢の来場者が訪れていたが、その中にこの悪魔が潜んでいたものと思われる。

言うまでもなく、町内会活動は皆さんの顔を見ながらの近隣住民との助け合いが原点である。総会に始まり役員会、夏祭りビールパーティー、敬老会、子どもたちの行事、みこし、ハロウィン、スノーランタン等、すべてが皆さんの集まりから始まる。残念ながら昨年は、3密を避けるために多くの行事が中止に追い込まれてしまった。

これから本格的な冬の到来とともに懸念されるのが、新型コロナウイルスとインフルエンザが同時流行する「ツインデミック」の発生である。我々ができる感染症対策を講じることも重要であるが、一刻も早く有効なワクチンが出るようになり、落ち着いた市民生活ができることを祈るのみである。

